

# 上下水道だより

上下水道局お客さまセンター (☎73・3988 FAX73・6288)

電話・ファクス番号は、間違いのないようお願いいたします。

## ～ 深谷貯水池を治水利用します ～

ID 1043051

逆瀬川の中流域に位置している深谷貯水池は、宝塚ゴルフ倶楽部場内にあります。この貯水池は、地元所有のため池である深谷池周囲の山林を買収して堤体を築造することで深谷池を拡張し、昭和47(1972)年4月に完成しました。

### 甲子園球場約2.3倍の広さ

満水時の面積は9万㎡(甲子園球場の約2.3倍の広さ)で、貯水量は104万㎡(一般的な25mプール約2,300杯分)です。

### 水道水の水源から災害対策施設へ

深谷貯水池の貯水は、渇水期における水道の予備水源として使用していましたが、平成29(2017)年、阪神水道企業団からの水道水受水による小林浄水場の運転停止に伴い、水道水の水源としての利用はなくなりました。現在では、農業用水などに利用されています。

兵庫県が総合治水<sup>※1</sup>を実施していることや、国が流域治水<sup>※2</sup>を推進していることを踏まえ、昨今の大雨がもたらす災害の軽減対策として、今後はこの深谷貯水池を治水効果が期待できる施設として活用します。

### 深谷貯水池を活用した逆瀬川下流域の治水対策

平常時に深谷貯水池の水を一定量減らしておくことにより、雨が降った時に貯水池に流れ込む雨水を一時的に溜め込むことができ、逆瀬川へ雨水が一気に流れ出ることを防ぎます。

満水時から水面を1m下げておくと、約9万㎡(一般的な25mプール約200杯分)を一時的に貯留できます。貯水池に溜め込んだ雨水は、逆瀬川を流れる水量が十分減ったことを確認し、下流域に危険が及ばないように注意して放流します。



※1 総合治水とは、河川や下水道を整備する「ながす」対策に加えて、校庭、田んぼ、ため池などを活用して、雨水を一時的に貯留・浸透させる「ためる」対策、浸水が発生した場合でも被害を軽減する「そなえる」対策を組み合わせた治水のことをいいます。

※2 流域治水とは、堤防整備、ダム建設・再生などの対策をより一層推進させるとともに、さらに集水域(雨水が河川に流入するエリア)から氾濫域(河川などの氾濫により浸水が想定されるエリア)にわたる流域に関わる全域で治水対策を行う治水のことをいいます。

【治水利用の概要】



上下水道局下水道課 (☎77・2023 FAX77・3319)

### 水道水フッ素およびその化合物検査結果

ID 1028021

採水場所	系 統	採水月日
		7月13日
すみれガ丘	惣川浄水場	0.15
ゆずり葉台	惣川浄水場(生瀬経由)	0.16
長尾台	小浜浄水場(川面経由)	0.27
安倉中	小浜浄水場	0.31
東洋町	阪神水道	0.07
中山桜台	小浜・県営水道	0.15
大原野	小浜・県営水道	0.13
武庫山	惣川・阪神水道	0.14

単位=mg/l、厚生労働省の水質基準は0.8mg/l以下です。

上下水道局浄水課(水質検査室) (☎83・6940 FAX83・6941)

### 知っていますか?

### 9月10日は「下水道の日」

9月10日は立春から数えて220日目にあたり、昔は二百二十日(にひゃくはつか)と呼ばれ、大きな台風が来る日とされていました。大雨に備える特別な日として、下水道の役割の1つである「雨水を流す」になじみがあるということで「下水道の日」と決められました。

